

## 2022ワールドオールスタージョッキーズ出場外国騎手プロフィール



騎手名 クレイグ・ウィリアムズ  
Craig Williams

主な騎乗国 オーストラリア

国籍 オーストラリア

生年月日 1977年5月23日

### プロフィール

オーストラリア・メルボルン出身。父であるアラン・ウィリアムズ調教師の見習騎手として1993年にオーストラリアでデビュー。2000年に母国オーストラリアを離れ、2005年までイギリス・ドバイ・香港で騎乗した。2005/06年シーズンから2008/09年シーズンまで4年連続でメルボルン地区のプレミアシップ(リーディング)を獲得し、その後も毎年リーディング上位に名を連ねる。2019/20年シーズンは、メルボルン地区548戦70勝を挙げ、5年連続9度目となるメルボルン地区プレミアシップを獲得した。

2021/22年シーズンは、ドンカスターマイルをミスターブライトサイドで制するなど、G1競走でも3勝を挙げ、ビッグレースでの勝負強さは未だ健在。特定の厩舎に依存することなく、リーディング上位争いをする騎乗技術は、幅広い関係者から高く評価されている。

国際的な活躍も顕著で、天皇賞(春)など日本のG I・3勝の他、イギリス・フランス・香港・ドバイにおいてもG1を制している。短期免許を取得し結果を残してきたことに加え、彼の明るい性格から日本にもファンが多い。

2016年のワールドオールスタージョッキーズ以来、6年ぶりの参戦となり、前身のワールドスーパージョッキーズシリーズを合わせると10度目の出場となる。

### 成績

|             |            |    |         |      |    |              |
|-------------|------------|----|---------|------|----|--------------|
| 2021/22シーズン | メルボルン地区勝利数 | 3位 | 379戦53勝 | 獲得賞金 | 4位 | 豪\$9,976,250 |
|-------------|------------|----|---------|------|----|--------------|

シーズン終了時点

### 主なG1勝ち鞍

| 競走名                                      | 騎乗馬  |
|--|--|
| メルボルンカップ<br>Melbourne Cup                | 2019 ヴァウアンドディクレア(Vow And Declare)                    |
| ドンカスターマイル<br>Doncaster Mile              | 2022 ミスターブライトサイド(Mr Brightside)                      |
| クイーンエリザベスステークス<br>Queen Elizabeth Stakes | 2015 クライテリオン(Criterion)                              |
| コーフィールドカップ<br>Caulfield Cup              | 2012 ドゥーナデン(Dunaden)<br>2011 サザンスピード(Southern Speed) |
| 天皇賞(春)                                   | 2010 ジャガーメール   |

### 2022ワールドオールスタージョッキーズ出場にあたってのコメント

今回のワールドオールスタージョッキーズに招待いただき、日本で再び騎乗できることを楽しみにしています！

ワールドクラスの騎乗スキルを、札幌競馬場で披露したいと思います。

日本の競馬ファンの皆さんを前に、オーストラリアを代表して参戦する瞬間が今から待ちきれません！